



支那語  
秋は涼しいと云ふを秋  
天涼快でテウテイエン  
リアンクアイ、冬は寒  
いと云ふことを冬天冷  
的でトントイエンロン  
デ、寒くてたまらぬと  
云ふを冷的の了不得で  
ンデリアオブトウ

### 皇運扶翼運動支部 結成と指導者講習

#### 濱通三郡から百名の受講者

皇運扶翼運動支部の結成は、皇運出功川代議士を中心に準備を進められてゐるが、同指導者講習の修練講習会は来る三日から各会場五日間づつ、縣下五ヶ所に開講、一ヶ所百名定員五百名の修練講習会をなす管で濱通りは四月九日から十三日まで、双葉郡久の濱町波立薬師堂に於て同講習会を開催されるが講師は左記の如く修練生は地方的信望を有する才以上七十才頃まで當部の推薦に市町村長、學校長、各種團體會長、中央指導員受講者その他から依頼されたものより選抜することになつてゐる

▲講師 磯道彦並神典講義會  
▲大社宮崎八幡宮前宮司行  
弘、東亞新秩序の建設海  
軍中將八角三郎、世界の轉  
換と我國の將來法制局長  
官船田中、時艱突破の財政  
及經濟政策經濟學博士太田  
正孝、政治革新の要義と税  
制改革要綱大藏省政務次官  
木村正義、帝國憲法と日本  
政治學會議院議員泉國三郎  
皇道と農民政道に就て帝國農  
會副會長山崎延吉、扶翼運  
動の趣旨と其の實踐並に職  
時下の農村對策早稻田大學  
講師助川啓四郎(その他)

### 縣立平工業學校 愈よ五月から開校

#### 電氣科四〇採鑛冶金科三〇名 今四月中に入學の考查

縣立平工業學校は平市の寄附四十七萬圓(十五年度四十三萬五千五百圓、十六年度三萬四千五百圓)で建設することに縣參事會で決定した、開校は来る五月一日からの豫定で前平商業學校を假校舍に電氣科四十名、採鑛冶金科三十名の入學考查を今四月中に行はれる筈であるが資格は小學高等科卒業生、なほ機械科の設置

▲講義 磯道彦並神典講義會  
▲大社宮崎八幡宮前宮司行  
弘、東亞新秩序の建設海  
軍中將八角三郎、世界の轉  
換と我國の將來法制局長  
官船田中、時艱突破の財政  
及經濟政策經濟學博士太田  
正孝、政治革新の要義と税  
制改革要綱大藏省政務次官  
木村正義、帝國憲法と日本  
政治學會議院議員泉國三郎  
皇道と農民政道に就て帝國農  
會副會長山崎延吉、扶翼運  
動の趣旨と其の實踐並に職  
時下の農村對策早稻田大學  
講師助川啓四郎(その他)

### 皇紀の記念事業に 支那事變動功錄

#### 本縣町村長會に於て

本縣町村長會では紀元二千六百が最も便發行の總經費を二百年記念事業に「支那事變動功錄」を發行することに決定し、百部を發行し、費をもつて市町村長會に贈呈するほか、費をもつて支那事變動功錄(滿洲をも含む)に参加し、赫々たる武功を樹て、支那の華と散つた勇士の武功を永遠に傳へ、以て感謝の赤誠を捧げまつる、野會長を總帥に推し、一切の準備を進めてゐる

本縣町村長會では紀元二千六百が最も便發行の總經費を二百年記念事業に「支那事變動功錄」を發行することに決定し、百部を發行し、費をもつて市町村長會に贈呈するほか、費をもつて支那事變動功錄(滿洲をも含む)に参加し、赫々たる武功を樹て、支那の華と散つた勇士の武功を永遠に傳へ、以て感謝の赤誠を捧げまつる、野會長を總帥に推し、一切の準備を進めてゐる

### 片倉磐城製糸の 第九回組合表彰式

#### 並に本社創立廿周年記念式 昨卅一日平日公會堂で

平市片倉磐城製糸の第九回特別表彰式並びに組合員表彰式と片倉本社の創立二十周年記念式は昨卅一日午前九時から平日公會堂に於て舉行され、式には平日市長、縣警署長、その他來賓と組合員を合せ約六百、一同の着席と同時に開辭直ちに宮城道雄、黙禱を催したが盛會であつた

▲優勝組合下黒田外六組三  
〇四名▲優良組合上千里外  
二四組一七五名、統制優  
良富岡町小濱外一〇組四七

九名、滿十ヶ年特約織績前  
原外五八組一六四九名、撰  
繭優良上郡山外一七組五〇  
九名、上級器具更新優良川  
内村第五外二九組八七三名  
三期織績優良夫澤外九組三  
八二名、對十ヶ年特約織績  
外六組二七〇名、供繭多量  
小良ヶ池外七組四〇四名、  
反當多收頭外三三組一一  
二四名、桑園肥培管理優良  
夜の森外一四組四一四名、  
堆肥造成高野外九組五九五  
名(以上二三四組合八一七  
八名)▲本社賞優良組合山  
田村特約聯合、大野村(双  
葉)同、郡山特約、長友同  
川前同、立野同▲反當多收  
繭新山町山田組合▲縣製糸  
業組合表彰大和久組外一二

組五二四名▲個人表彰優良  
組合長入山組橋本仙四郎外  
一九組一九名、優良幹部上  
移町梅津豊臣外一〇二組一  
〇六名、優良組合員平石井  
留三郎外一四二組一四九名  
撫繭優良上級東部橋本伊勢  
太郎外二〇三組三〇一名  
反當多收頭大堀組金澤富三  
郎外三二組六〇名、桑園肥  
培管理下野川吉田清治外一  
〇〇組一〇一名、養蠶模範  
婦人落合組松本コン外一四  
二組一四九名、十年勤続別  
約組合代表表彰杉形組三尾  
象松外一六組一七名▲本社  
賞反當多收頭長友組合一組  
一名(以上總合計一〇二一  
組合一〇三四三名)

### 無火災感謝の寄附

#### 菊地氏から百圓を平警防團へ

平市田町菊地徳太郎氏(廣部炭礦々主)は各地に頻々たる今年の火災の中に平市には一火もなく(小火はあつたが消し止めた)勿論各戸の注意にもよるが防火に對する平警防團の活動に感謝の意を表する旨を述べ昨三十一日關内團長を訪ねて金百圓を同團に寄附したが團員に異常な激勵を興へてゐる

### 國防献金廿圓

平市研町一三佐々木喜平氏は亡妹の遺志により金二十圓の國防献金を去る三十日市役所に寄附した

### 磐中合格者

齊藤孝幸、吉田忠重、吉江  
恭宏、河原百人、矢吹健  
藤谷長治、根本好弘、小林  
合津代丸、藤岡八郎、鈴木  
木實一、安齊俊一、福島正  
萩原和雄、上澤和二、塚本  
一夫、住谷順弘、樋口武夫

治本多英夫 根本將 木  
幡忠良 和深三郎 石井宏  
志賀柳一 色川光吉(以上  
二百五十名)

事務用ソロパン  
雲州産  
神國式ソロパン  
播州産  
優駿印ソロパン  
どちらでも事務用ソロパン  
中の一良品、材料の  
精選、技術の優秀は申  
すまでも御座います  
尙小學用四玉ソロパン  
も豊富入荷いたして  
居ります  
平市極小路  
店代理 (文) 魁文堂  
電話313番

優良なる  
金鑛區を賣り  
優良なる  
石炭鑛區を賣り  
(姓名在社)

刺子  
尾子亭  
別荘

# 産業

## 難病萎縮病

### 十六年取組む

(上) 大敵の征伐に結論を得た農家の意欲  
 (2) 株際に発生せる倭小枝は、二十程度残して剪除する(3) 健康枝は發芽前伐採を行はすにそのまゝ發芽せしめ春盤期には枝葉を行ふ、

【夏秋盤期以後枝條の先端が萎縮状態を呈したる場合】  
 (1) 全枝條のうち伸長可良なる三本乃至四本はそのまま残し、他の枝條は二月下旬から三月中旬までに株際から二尺の長さで伐採する(2) 株際より發生する倭小枝は、二寸程度に切り縮める、

【一株のうち大部分は健康枝條なるも、二本ぐらゐる前年の秋季に先端が萎縮したる場合】(1) 株際より發生せる倭小枝を基部二寸ぐらゐを残して二月から三月中旬までに切り縮める(2) 株のうち健康枝條はそのまゝ春盤期に普通の收葉を行ふ

右について東京市杉並區高圓寺の農林省蠶糸試驗場技師鈴木廣吉氏は未だ應急策を出でぬものとして左記の如く語る  
 蠶農家として十數年もの難治病退治研究につき根氣よく研究された點は感服に値するが前記の點だけでは

遺憾ながら未だ一つの應急策としての價值はあまり乏しい

スペイン GHN 元詰  
**ゴルフポートワイン**  
 甘味葡萄酒  
 御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です  
 (平二) 西村屋薬舗 (電三)

三行園  
 無盡城  
 電話 買ひます 賣ります

別膜氣管支・關節神經痛・肺炎・ロイマス  
**生公華**  
 九十五號  
 二四二號  
 四  
 山野邊藥司

附屬産院 新設  
 妊産婦入院隨意  
**木村病院**  
 産科 婦人科  
 電話 新市 一六四番

高商屋  
 電話 買ひます 賣ります  
 五十嵐 茂

新學期  
 御入學、進級、卒業の御祝には是非必要な實用品を  
 岡萬年筆製作所  
 平市十五丁目(大町通り)

債券、公債  
**多田井質店**  
 平市大工町 電話五九一番

カバコン洋品類  
 眞砂屋  
 (平市、新市、前驛、り) 電話五六五

**平病院**  
 院長 醫學博士 鈴木定藏  
 內科 院長 鈴木定藏  
 小兒科 院長 鈴木定藏  
 外科 院長 高橋俊幸  
 皮膚泌尿器科 院長 鈴木定藏  
 物理療法科 院長 鈴木定藏  
 藥劑科 部長 吉本孝平  
 診療時間 每日午前八時より午後九時まで  
 夜間診療に從事す(急患は此の限りならず)

レストラン  
**ザロ**  
 平市銀座街 電話五九一番  
 營業時間 閉店：午前十一時より、閉店：午後十一時半限り

專門 皮膚泌尿器科  
**江尻醫院**  
 醫學博士 江尻伊三郎  
 平市田町 電話六九一番

平田町(三丁目裏川岸通)  
**明雲堂眼科醫院**  
 入院應需(自炊の便あり)  
 電話六六九番  
 一般印物もお引受致します  
**新しいわき新聞社**